



秋竹小 学校だより

第137号 平成26年11月7日

歩かふかバスにしようか柿の秋

ヒントでビンゴ！

6日(木)児童会主催の児童集会が開かれました。題して「ヒントでビンゴ！」学年の違う仲間と協力しながら、今よりもさらに仲良くなるためにと考えられた集会です。二人ペアで手をつないで問題を考えます。答えが正しいときは大きな手作りのビンゴ用紙に穴を開けていくというものです。前日のなかまの時間に、子どもたちはリーダーからペアの相手を教えてもらいました。3年生が社会見学で抜けていたため、3年生の相手には特にしっかりと伝えるように、リーダーが気を配っていました。また、ルールもややこしい部分があったので、何度も詳しく説明していました。おかげで、集会当日は、みんながゲームの方法を理解して楽しく参加することができました。

児童会役員のみなさん、楽しいゲームをありがとうございました。



学びの秋です

11月になって秋の深まりを感じる事が多くなってきました。運動場の木々は色づきの時期を遠に過ぎ、はらはらと落ちる木の葉に、悪戦苦闘の毎日です。そんな中、3年生・4年生が校外学習に出かけました。

10月31日(金)には、4年生が東部消防署へ見学に出かけました。歩いて30分ほどの東部消防署には、毎年4年生がお世話になっています。今年も、消防署の仕事を教えていただいたり、防火服を着たり放水体験をさせていただいたりしました。教科書で学ぶだけではわからない、消防署員のご苦労などについても実際にお話を伺うことで、学びを深めることができました。



3年生は、11月5日(水)に、北名古屋歴史民俗資料館と名古屋科学館へ出かけました。資料館では、昔の暮らしについて実際に使用していた道具などを見ながら、係の人の説明をお聞きして詳しく学びました。科学館では、実験装置を操作しながらグループで学びを深めました。社会や理科の学習に役立ててほしいと思います。

このあと、19日(水)には6年生が明治村へ、12月16日(火)には5年生がホンダ技研と鈴鹿サーキットへ出かけます。(ホンダ鈴鹿工場の都合で、12月に遅れ込んでしまいました)

秋の日は、つるべ落とし…

とは、よく言ったものです。西の方に日が沈みかけたかな…とっていると、見る間に辺りは暗くなっていきます。

季節がよくなり、部活動も一段落した10月末から、下校後、運動場で遊ぶ子どもたちの姿が増えました。学年を超えて遊んでいる姿は、実に微笑ましいものです。今月から、最終下校(家に帰る時間)は、午後4時30分となりました。運動場の子どもたちに声をかけると、すぐに帰って行きます。…が、実はその後、近くの公園などで遊んでいるようです。夕暮れ時は、交通安全の面からもたいへん危険な時刻です。もう一度、各ご家庭で帰宅時間を確認していただきますようお願いいたします。

